

— 地域の小中高一貫教育を実現する —

京大教育研究会

17年度 合格速報!!

大学入試：関関同立受験者全員合格！

高校入試：公立前期・私立・京教附属 全員合格！

(詳しくはホームページでご覧ください。)



学校の定期試験ならともかく、
受験のための実力をつけるなら
京大教育研究会をお選び下さい。

- 学校の授業だけではもの足りないと感じている小学生、中学生。
- クラブに力を入れながら勉強も頑張りたい中学生。
- 関西の有名国公立・私立大学に現役合格を目指す高校生。

最小限の時間と費用で
最大限の効果を！

1クラス7名までの少人数クラス指導

講師の目が一人一人の生徒まで行き届き、適度な競争心も働いて大きな効果が得られる人数です。

☆京大教育研究会では定期テスト前の試験対策は一切やりません。(Bクラスを除く)

☆また、学校の成績を上げることだけを目標とする点取り虫になるな！と日頃から伝えています。

学習習慣をしっかり身に付けています現在塾生は以下のとおりすばらしい成績を収めています。

新入会の方は前年度の偏差値データがないため、下の表の偏差値アップの欄には含まれていませんが、このデータ以上に学力は伸びています。

■試験対策をしないAクラス、SSクラス生の実力

(在籍中学…東宇治中学校、木幡中学校、黄檗中学校)

	①定期テスト		②学校成績		③偏差値アップ	
	トップ	平均	トップ	平均	トップ	平均
中1	487	437	5.0	4.5		
中2	481	438	5.0	4.7	+11.4	+4.3
中3	467	430	5.0	4.4	+9.5	+7.8

①2学期期末5教科合計(500点満点)

②2学期5教科成績の平均(5.0=オール5)

③模試の偏差値 前学年の平均との差(中3は5教科、中2は3教科)

模試は
Bクラスを
含む全員!

あえて時代の逆を行く、生徒側のニーズに全面的に合わずわけではない、パソコンや映像を使わない従来型のクラス授業。

実は…長期的な効果を考えれば「最も実力が伸ばせる指導法」です。

その理由は!!

- ・綿密な指導計画に基づくプロによる指導が受けられる。
- ・生徒間に自然に働くほどよい競争意識が効果的に働く。
- ・受験に必要な知識は長期記憶。これをいかに増やしていくかに重点を置いている。(定期試験などの数日でほぼなくなってしまう短期記憶とは相容れない根本的に異なる学習法です。詳しくは学習相談会で!!!)

★多彩な模擬試験を中高生に対して塾内で実施!!

高校生…●全統模試(河合塾の実施する定評ある全国模試で、高1より全国のすべての大学の合否判定ができます。)

●プレステージ(河合塾とZ会が共催する難関大学を目指す生徒のための模試／主に中高一貫の上位高校が採用しています。)

中学生…●河合塾Z会共催全国学力診断(思考力・表現力が判断できる良問。学習意欲アンケートで総合的に学習姿勢が診断できます。)

●育伸社学力テスト(全国各地の学習塾で実施。標準レベルの問題で基礎の定着を確認できます。)

さらに、中3生には、志望高校判定のため「五ツ木模擬テスト」と「大阪進研Vもし」も行っています。

当塾では、各教室で「コの字」型に机を配置！

集団指導でありながら、生徒一人一人を対面指導が可能！

京大教育研究会 独自の!!

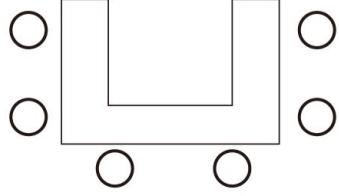
全員に公平に目が行き届く「コの字型スタイル」

ホワイトボード

丸付け・演習時



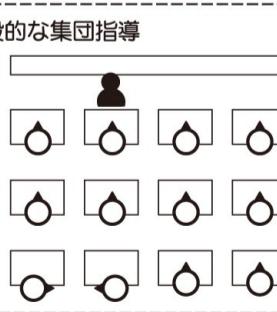
全体解説時



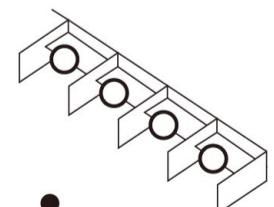
★「コの字」型配置のメリット

- 講師と生徒の距離が近くても一定
講師が中央に座れば机をはさんで各生徒との距離は1メートル以内。一人一人が学習を進めている様子がはっきりと確認でき、解けずに頭を悩ませている生徒にその場で個人的にアドバイスができます。
- クラス全体の理解度を見て即授業にフィードバック
演習中に確認した理解度を見て、もう一度説明をくり返し、ポイントを強調することが前のボードで行えます。
- 生徒間に競争意識が効果的に働く
各生徒がクラス内の他の生徒(特に模範となる生徒)の様子を肌で感じて集中力を高めて学習に取り組むことができる。また、解けた生徒が少ない難問などに対しては、できた生徒に当てながらボードで解答解説を行って充足感を持たせ、それ以外の生徒にも、本人が解いている問題を当て、全員が授業に参加しているという感覚を抱いてもらって、一種の「集団授業の楽しさ」を味わってもらうことができます。

一般的な集団指導



個別指導



★比較してみて下さい

○一般的な集団授業

講師は前で説明をしながら、演習時には歩いて見回る。前列と後列では必然的に生徒の集中度や講師の声の届き方に差が出る。講師の方で座席を工夫して指示しない限り、自然と意欲のある積極的な生徒が前に、逆に向上心に欠け受動的な生徒は後ろに座って、同じ授業を受けていても効果は大いに異なる。

○個別指導

生徒のベースで学習が進められるものの、周りからの良い影響を受けることも少なく、だらだらとした時間を過ごしてしまいがち。学習に対する緊張感が持続しにくい。